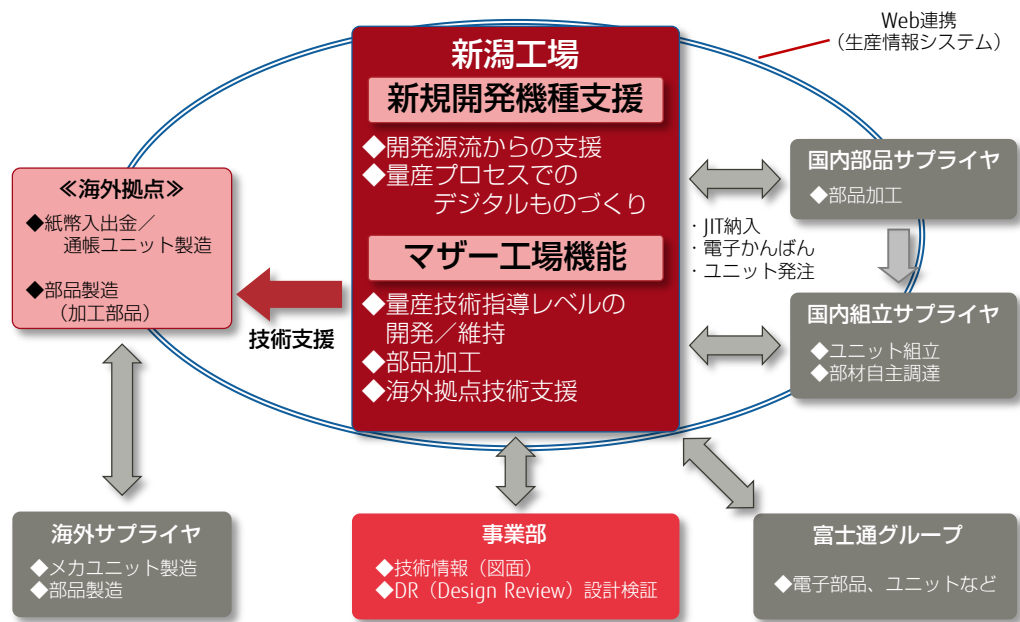


グローバルな生産体制

当社グループの国内生産拠点である新潟工場は、「お客様のビジネスと社会の発展に貢献できるヒューマンインタフェース製品の世界TOPブランド工場」を目指しています。

そのために、「新規開発機種支援」と「マザー工場機能」の2つを重要な柱としてグローバルな生産体制を構築し、開発リードタイムの短縮、量産時目標品質の早期達成、および量産製造能力の向上などプロセス全般の効率化を進めています。



「新規開発機種支援」では、デジタルものづくりをテーマに、VPS (Virtual Product Simulator) の手法を取り入れ、3Dデータを活用した設計品質の改善と量産準備の効率化を行っています。その結果、環境負荷低減においても、開発時の試作廃棄物の削減、作業指導書/チェックシート/工程管理の電子化によるペーパーレス化に大きな効果を上げています。

「マザー工場機能」では、Web連携された生産情報システムを中心に発注/調達/製造/出荷における国内外での効率的な生産体制を短期間で立ち上げるため、海外スタッフ/作業者のレベルアップ支援、製造/物流でのタブレットシステム導入、ビッグデータ活用による見える化の手法など、国内で培ったノウハウや仕組みを海外拠点に展開しています。

海外グループ会社の取り組み

当社の海外グループ各社では、海外のパートナー様と連携を図るなど、それぞれの地域における特性やニーズに合ったプロダクトを開発・提供することで、お客様や社会の発展に貢献するだけでなく、環境活動を積極的に展開し、環境負荷の低減に努めています。

気候変動対策および廃棄物管理 (FFNA)

Fujitsu Frontech North America, Inc. (FFNA) では、北米市場向けに紙幣リサイクルユニットや流通向けソリューション、手のひら静脈認証ソリューションなどを提供しています。また、2016年度からリペアビジネスを立ち上げるなど、事業を拡大しています。

事業と並行し、環境活動も積極的に展開しています。例えば気候変動対策として、契約電力の3%に相当する風力発電を購入しています。また、廃棄物管理においては、事業所内に大型コンパクターを設置しており、リサイクル向け段ボールなどを通常の1/4~1/5程度のサイズに圧縮することで、一度により多くの紙資源を搬出することが可能となっています。

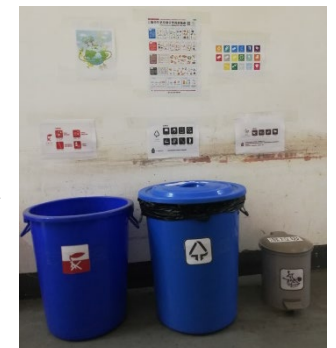


リサイクル用 大型コンパクター

廃棄物の分別徹底、および従業員の環境意識の向上 (FFTS)

富士通先端科技 (上海) 有限公司 (FFTS) では、金融機関向け紙幣リサイクルユニットや空港向けプリンターなどを市場に提供し、社会システムの基盤整備に貢献しています。

一方、事業所内では環境活動を積極的に展開しています。例えば、2019年7月から「上海市生活系廃棄物管理条例」が施行されるにあたり、前倒しで同条例に定める廃棄物の分類ごとに保管容器を用意し、確実に分別できるようにしました。また正しく分別することのメリットやSDGsとのかかわりなどを説明した掲示物を貼り、従業員の環境意識の向上に努めています。



分別容器と掲示物